



Yomeishu

次のすこやかさへ、一步一步



イカリソウ (生薬名：インヨウカク)



第98期 株主通信

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)



養命酒製造株式会社



証券コード：2540



平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここに、養命酒製造株式会社の第98期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）の営業の概況をご報告いたします。

平成28年6月

代表取締役社長

塩澤 太朗

第98期の業績の概要

当事業年度におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融政策により企業収益や雇用情勢に改善の動きが見られ、景気は緩やかな回復基調となりましたが、個人消費の回復は依然として鈍く、新興国等の海外景気の減速に対する懸念や資源価格の下落等、引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

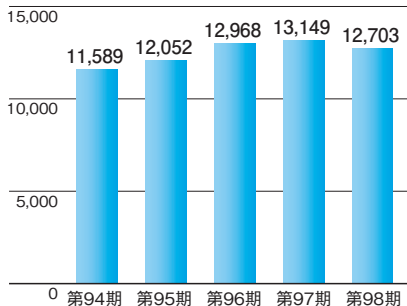
当社の関連業界におきましても、生活防衛意識や節約志向、業種業態を越えた企業間競争の激化が続き、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中で当社は、「生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する」という経営理念の下、中期経営計画（平成27年4月から平成30年3月まで）において「ポジティブエイジングケアカンパニーとして、健やかに、美しく、歳を重ねることに貢献する」という事業ビジョンに基づき、「持続的成長に向けた新規事業領域の確立」を基本方針として「新規事業領域の成長基盤の構築」「薬用養命酒の収益体質の維持」「生活者視点に立った事業活動を基盤としたCSR経営の推進」の各施策に取り組んでおります。

当事業年度の業績は、「養命酒」の売上が前年同期を下回り、「その他商品・サービス」の売上は前年同期を上回ったものの、売上高は12,703百万円（前年同期比3.4%減）となりました。利益面につきましては、「養命酒」の売上減少により、営業利益は1,836百万円（前年同期比20.1%減）、経常利益は2,112百万円（前年同期比18.6%減）となりました。当期純利益につきましては、社有地売却に伴う固定資産売却益527百万円を特別利益に計上し、1,769百万円（前年同期比4.7%減）となりました。

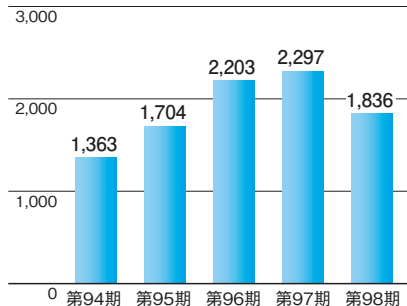
売上高

(単位:百万円)



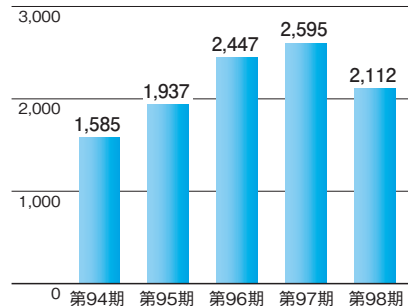
営業利益

(単位:百万円)



経常利益

(単位:百万円)



第99期の見通し

第99期（平成28年4月から平成29年3月まで）の見通しといたしましては、今後も消費者の節約志向、海外景気の減速の懸念等厳しい経営環境は継続すると予想されますが、中期経営計画の2年目として、その経営戦略の各施策を着実に推進し、基本方針であります「持続的成長に向けた新規事業領域の確立」を目指してまいります。

「新規事業領域の成長基盤の構築」につきましては、新たな成長戦略として取り組んでいる「エイジングケア」「酒類」「くらすわ・養命酒健康の森」「海外」の各分野における新商品の開発・投入、販売促進等の必要な投資を積極的に行ってまいります。具体的には「食べる前のうるる酢」シリーズのさらなる充実、「エイジングケア商品」の通信販売の強化、抗糖化等の機能を持つ機能性表示食品等の開発、「健康」「美味しさ」「素材・本物感」を訴求した酒類の開発・投入、「くらすわ」商品の卸売の強化等に取り組んでまいります。また、重点市場として位置付けている台湾では、平成28年4月に開設した駐在員事務所を通じて輸入販売店との連携強化、市場調査等に取り組んでまいります。

「薬用養命酒の収益体質の維持」につきましては、新規飲用者の獲得と既存飲用者の維持に向け、年齢層やエリアに即したクロスメディア戦略による効率的・効果的なプロモーション、広告と連動した店頭販促活動を実施してまいります。

第99期の業績予想につきましては、売上高13,530百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益2,040百万円（前年同期比11.1%増）、経常利益2,300百万円（前年同期比8.9%増）、当期純利益は、前期の固定資産売却益による特別利益がなくなることもあり、1,570百万円（前年同期比11.3%減）を見込んでおります。

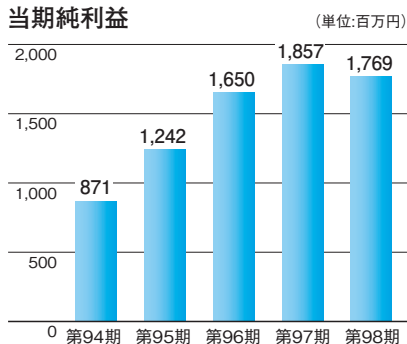
経営理念とあるべき姿

経営理念	生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する
企業ビジョン	健全で、強い、良い会社
事業ビジョン	ポジティブエイジングケアカンパニーとして、健やかに、美しく、歳を重ねることに貢献する

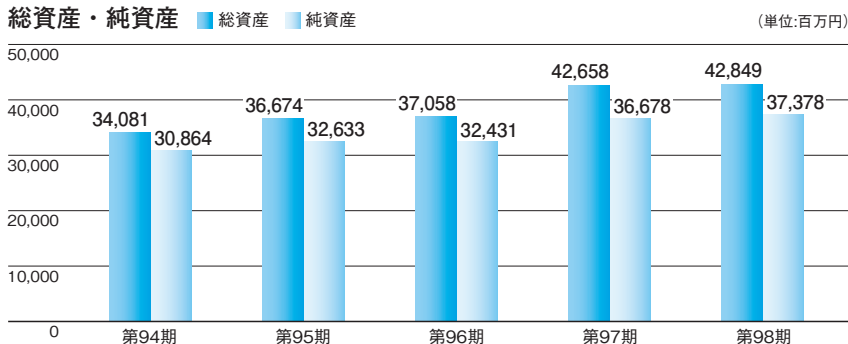
中期経営計画 (平成27年度～平成29年度)

基本方針	持続的成長に向けた新規事業領域の確立
目標とする経営指標	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上高145億円以上 ■ 養命酒120億円（国内115億円、海外5億円） ■ その他25億円 ■ 営業利益率15%以上 ■ ROE5%
経営戦略	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新規事業領域の成長基盤の構築 2. 薬用養命酒の収益体質の維持 3. 生活者視点に立った事業活動を基盤としたCSR経営の推進

当期純利益



総資産・純資産



セグメント別の状況

■ 養命酒関連事業

売上高 12,459百万円（前年同期比 3.4%減 ↓）

内訳 養命酒 11,087百万円（前年同期比 6.2%減 ↓）

その他商品・サービス 1,371百万円（前年同期比 26.5%増 ↑）

【養命酒の状況】

◆ 養命酒（国内）



「養命酒」のテレビ広告

新規顧客の獲得及び継続飲用者の維持を目指し、「疲れと胃腸不調」や「冷えて眠れない」などの「複合症状」の解決を訴求しました。第4四半期には販売促進の強化期を設け、新たなテーマとして「冷えと代謝」を訴求しました。また、提供番組へのテレビ広告、テレビスポット広告、新聞広告、交通広告、ラジオ広告、雑誌とのタイアップ広告等の各種広告に合わせて、店頭露出を拡大することを目的に什器導入を積極的に行うなど、クロスメディアを効率的に展開し、更に話題を喚起するためのウェブキャンペーン等を実施したものの、暖冬の影響もあり、国内における「養命酒」の売上高は10,591百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

◆ 養命酒（海外）



春節のギフト広告（シンガポール）

「養命酒」の知名度と購買意欲の向上を目指し、主要輸出先（台湾・香港・マレーシア・シンガポール）の市場環境に即した販売促進活動を実施しました。春節等の季節毎の商戦期において、店頭販売促進活動や、テレビ、ラジオ、雑誌、ウェブ広告、キャンペーン等を実施し、海外における「養命酒」の売上高は496百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

【その他商品・サービスの状況】

主要商品・サービス

◆ 酒類



ハーブワイン「HER HERBS」シリーズの発売、「フルーツとハーブのお酒」の商品パッケージのリニューアルと新たなフレーバー商品の投入に取り組み、展示・商談会への出展等により取扱小売店が増加しました。店頭での試飲会や季節毎の記念日企画等取扱小売店と連携した販売促進活動や雑誌広告、ウェブ広告、キャンペーンの実施により、売上高は383百万円（前年同期比14.0%増）となりました。

◆ エイジングケア商品



「食べる前のうるる酢ビューティー」の販売を関東1都6県から全国に拡大し、スーパーマーケット店頭での試飲会、ウェブ広告、雑誌広告、新聞折込み広告、サンプリング、通信販売の強化等を実施したことに加えて、新たなフレーバー商品を追加し、売上高は282百万円（前年同期比64.8%増）となりました。

◆ くらすわ・養命酒健康の森

JR長野駅
「MIDORI長野の
くらすわショップ」



スキンケアブランド
「クローラ・ナチュア」



「くらすわ」は来店客数の増加により物販とレストランが堅調であったことに加えて、販売チャネルの拡大による卸売等が伸長し、売上高は「養命酒健康の森」の売上を合算し、601百万円（前年同期比25.4%増）となりました。

■ その他（太陽光発電、不動産賃貸）

売上高 244百万円（前年同期比 1.4%減 ↓）



トピックス

健康セミナー開催

関東にお住いの『養命酒だより（養命酒のご愛飲家様向け会報誌）』の読者様を抽選でご招待した健康セミナー「落語の会」。

講師には、平成27年10月に真打昇進された落語家立川らく朝さんをお迎えしました。

現役の医師でもあるという異色のご経歴から、健康を題材としたオリジナル落語を披露いただき、会場は大きな笑いに包まれました。



養命酒健康の森10周年 100万人ご来場達成

「養命酒」のふるさと、駒ヶ根工場に開設した『養命酒健康の森』が平成17年11月6日のオープンから10周年の節目を迎えました。また、平成28年5月11日にはオープンから100万人のご来場を達成しました。

工場見学のお客様や地域の皆様が構内の豊かな自然を楽しみ、心身共にリフレッシュしていただけることを目指し、今後も「見て・触って・体験して」楽しむことができる施設として充実を図ってまいります。



100万人目のお客様

台湾に駐在員事務所を開設

平成2年から「養命酒」を、近年では「フルーツとハーブのお酒」等を台湾へ輸出しています。

現在当社では、海外事業の取組みにおいて台湾を重点市場と位置づけております。平成28年4月に台湾市場の深耕を目的に輸入販売店との連携の強化、市場調査等の活動の拠点として駐在員事務所を開設しました。



事務所の入居するオフィスビル

養命水、熊本地震被災地へ提供

熊本地震の被災地支援として、長野県の県合同災害支援チーム「チームながの」の活動で、駒ヶ根市から熊本市へ救援物資が送られました。この活動の中で、当社は駒ヶ根市に「養命水500ml」1万本を提供しました。

また、熊本県高森町と災害時の相互応援協定を結ぶ長野県下伊那郡高森町にも1万本を提供しました。



「養命酒」の仕込み水として使われている「養命水」は極軟水で、常温で飲みやすく、赤ちゃんのミルクにも最適です。

日本ガラスびん協会特別賞受賞

日本ガラスびん協会が主催する「第12回ガラスびんアワード」において、「養命酒」が日本ガラスびん協会特別賞を受賞いたしました。「養命酒は400年以上の歴史を持ち日本を代表する薬酒として、揺るぎない地位を確立されました。大正14年（1925年）からはガラスびん入り商品として全国で販売を開始され、仕込み甕をモチーフにしたボトルで、今でも多くの方々に愛され続けています。」と評価されました。



第50回スーパーマーケット・トレードショー2016出展

スーパーマーケットを中心とする流通業界に最新情報を発信する展示商談会「スーパーマーケット・トレードショー」に出展しました。

「フルーツとハーブのお酒」や「食べる前のうるる酢」の新フレーバー商品、「琥珀生姜酒」などの新商品をお披露目しました。

当社の生薬やハーブの知見を活かした新商品の数々、皆様のお近くのスーパーマーケットで見かけましたら、ご愛顧いただければ幸いです。



生姜＋12種類のハーブを配合 「琥珀生姜酒」新発売

「琥珀（こはく）生姜酒」は3種の生姜（生の生姜、蒸し生姜、乾燥生姜）とイチヨウ葉やベニバナなど12種類のハーブを配合した健康のお酒です。

生姜といえはからだを温めることで有名ですが、加工方法により特長が異なります。「生の生姜」は香りが豊かで、その「生の生姜」を蒸したり乾燥させることで辛み成分のショウガオールが増加するとされています。

当社が長年培ってきた薬酒造りの技術と東洋の健康思想である「バランスを整える」考え方に基いて開発した商品です。

味いよく生姜を楽しむためにまろやかな黒糖蜜をブレンドしており、生姜の風味を残しながら、やさしい口当たりになっています。

夏はソーダ割りで生姜の風味を楽しむ飲み方がおすすめです。



キリッとドライな
「ソーダ割り」



巡り実感
「お湯割り」でぽかぽか

「琥珀生姜酒」リキュール、アルコール分14%
希望小売価格 200ml（税別400円）、700ml（税別1,330円）

Yomeishuオンラインショップのおすすめ商品



ソースかつ丼 旨味ソース

自然な甘みと独特の旨味が特徴の、
駒ヶ根ソースかつ丼会で認定されたソース

- 「ソースかつ丼」は信州伊那谷にある駒ヶ根の名物です。ご飯に千切りキャベツを敷き、ソースをくぐらせたカツをのせます。
- 食品添加物のカラメル色素・増粘剤・化学調味料・甘味料を加えていません。
- 「ソースかつ丼」本場の味をぜひお楽しみください。

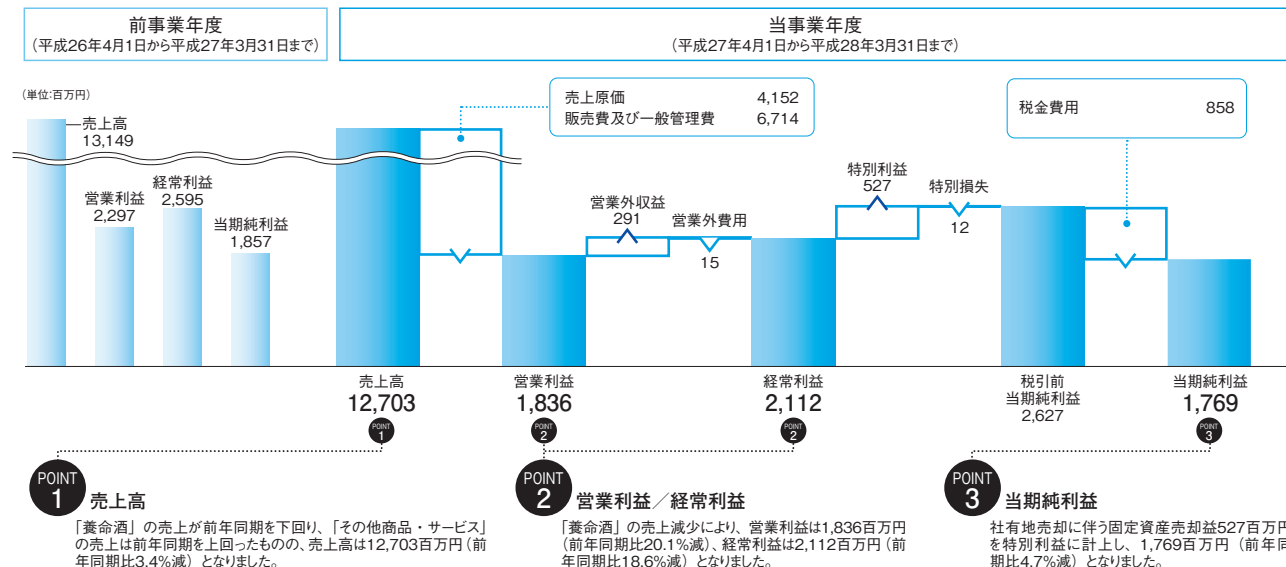
「Yomeishuオンラインショップ」では、その他にも当社商品を取りそろえております。是非ご利用ください。
<http://www.yomeishu-online.jp/>



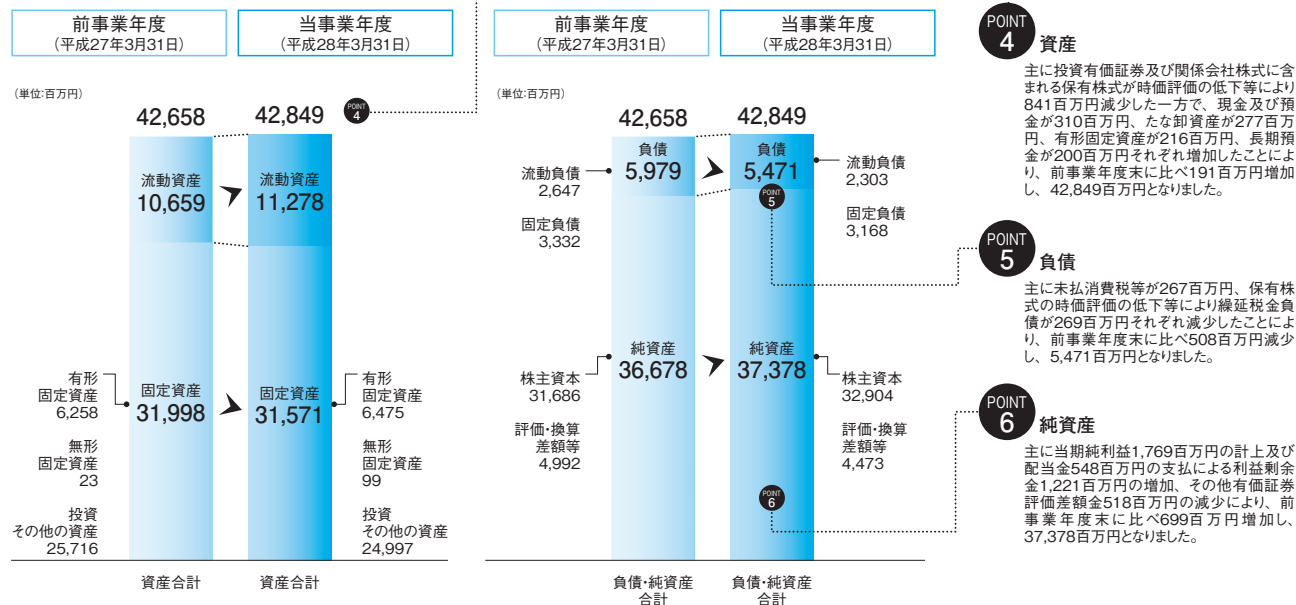
販売価格：800円（税別）
<内容量>350g

財務諸表

損益計算書の概要

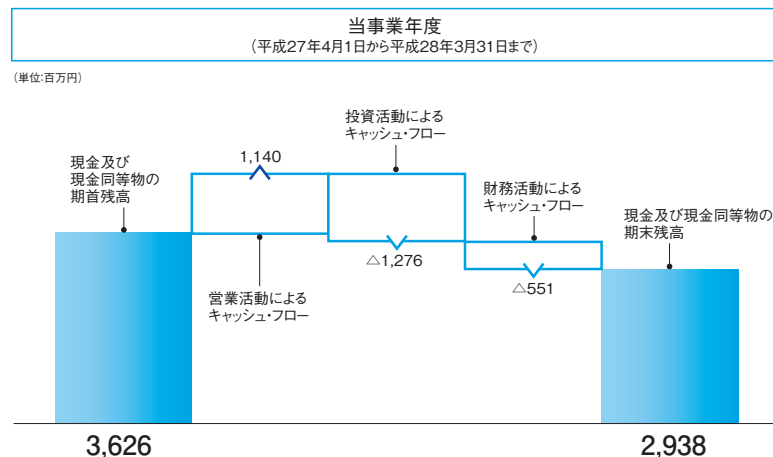


貸借対照表の概要



財務諸表

》キャッシュ・フロー計算書の概要



POINT
7

キャッシュ・フロー

営業活動の結果増加した資金は、1,140百万円（前年同期比46.6%増）となりました。これは主に税引前当期純利益2,627百万円、減価償却費521百万円等の増加要因と、固定資産売却益527百万円、たな卸資産の増加額277百万円、未払消費税等の減少額267百万円、法人税等の支払額961百万円等の減少要因によるものであります。

投資活動の結果減少した資金は、1,276百万円（前年同期比275.1%増）となりました。これは主に有形固定資産の売却による収入597百万円により増加した一方で、定期預金の純増による支出998百万円、有形固定資産の取得による支出822百万円により減少したことによるものであります。

財務活動の結果減少した資金は、551百万円（前年同期比11.8%増）となりました。これは主に配当金の支払額549百万円によるものであります。

当事業年度末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ688百万円減少し、2,938百万円となりました。

会社概要

(平成28年6月29日現在)

社名	養命酒製造株式会社 YOMEISHU SEIZO CO., LTD.
本店所在地	〒150-8563 東京都渋谷区南平台町16番25号 電話 03-3462-8111 FAX 03-3462-8340 URL http://www.yomeishu.co.jp/
事業所	大阪支店、駒ヶ根工場、商品開発センター 商業施設くらすわ、鶴ヶ島太陽光発電所
設立	大正12年（1923年）6月20日
資本金	16億5,000万円
上場	東証市場第1部、名証市場第1部
事業内容	養命酒、酒類及び医薬品等の製造・販売 飲食店及び売店の経営 不動産の賃貸 自然エネルギー等による発電事業及び電気の供給、販売等に関する業務
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
従業員数	268名（平成28年3月31日現在）

(平成28年6月29日現在)

役員	代表取締役会長	川村 昌平
	代表取締役社長	塩澤 太朗
	専務取締役執行役員	田中英雄
	常務取締役執行役員	吉松 敬雄
	常務取締役執行役員	神林 敬
	取締役執行役員	大森 勉
	取締役執行役員	清水 政明
	取締役執行役員	丸山 明彦
	取締役執行役員	宮下 克彦
	取締役執行役員	斉藤 隆
	取締役	※1 白井 汪芳
	常勤監査役	宮下 久宜
	常勤監査役	※2 井川 明
監査役	※2 笠原 孟	
監査役	※2 鈴木 茂夫	

※1 社外取締役であります。

※2 社外監査役であります。

株式関係

■ 上位10名の株主（平成28年3月31日現在）

株主名	持株数
大正製薬ホールディングス株式会社	3,300千株
三菱UFJ信託銀行株式会社	675
株式会社八十二銀行	650
トーア再保険株式会社	548
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	459
大同生命保険株式会社	301
株式会社三井住友銀行	264
藤澤玄雄	225
キッコーマン株式会社	221
株式会社十八銀行	211

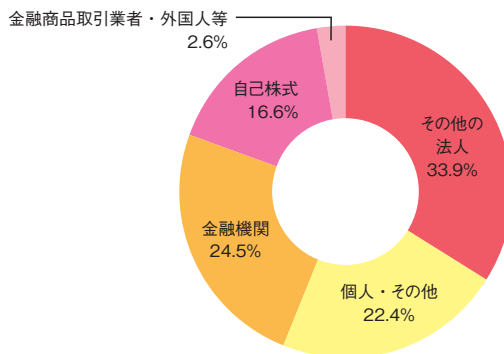
（注）当社は、自己株式を2,740千株保有しておりますが、上記上位10名の株主からは除外しております。

■ 株式の状況（平成28年3月31日現在）

発行可能株式総数	66,000,000株
発行済株式の総数	16,500,000株
株主数	3,063名

（注）平成27年6月26日開催の第97回定時株主総会決議により、平成27年10月1日付で普通株式2株を1株とする株式併合を実施しました。これにより、発行可能株式総数は66,000,000株減少し、66,000,000株となっており、発行済株式総数は16,500,000株減少し、16,500,000株となっております。

■ 所有者別株式分布状況（平成28年3月31日現在）



■ 株主メモ

証券コード	2540
一単元の株式数	100株 ※平成27年10月1日に100株に変更しました。
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
同総会基準日	毎年3月31日
配当金受領株主確定日	毎年3月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711（通話料無料）
公告掲載方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.yomeishu.co.jp/ ただし、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

■ 株式に関するお手続きについて

住所・氏名など届出事項の変更、配当金振込先の指定、買取請求その他各種お手続き	<ul style="list-style-type: none"> 証券会社の口座に当社株式が記録されている株主様 口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ります。 特別口座に当社株式が記録されている株主様 左記三菱UFJ信託銀行にお問い合わせ願います。
未受領配当金のお支払い	三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いします。

当社のIRサイトでは、株主・投資家の皆様に向けて「企業情報」「経営方針」「IR資料」などの情報を掲載しています。より多くの皆様にご利用いただけるよう、今後も内容の充実努めてまいります。



<http://www.yomeishu.co.jp/company/>

次のすこやかさへ、一步一步



Yomeishu

時代をこえて受け継がれ、
積み重ねてきた知恵と技術を大切にしながらも、
私たちが立ち止まることはありません。

次のすこやかさへ、一步一步

お客様のすこやかな日々に関わり添うために
私たちは、たゆまぬ歩みで
新しい可能性を追求し続けます。



養命酒製造株式会社
東京都渋谷区南平台町16番25号

TEL : 03-3462-8111 (代表) FAX : 03-3462-8340